

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物温泉
(低張性 弱アルカリ性 温泉)

温泉成分の特徴： 炭酸水素ナトリウム(重曹)を多く含み、入浴すると肌がつるつるすべすべし、塩化物を含むので、湯冷めしにくい温泉です。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 37.4℃ 179ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：R4.1.11)

浴槽の種類とその状況： 露天風呂、足湯
(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： 循環・かけ流し併用式
(温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に新しい温泉を注入しながら浴槽水を回収し、ろ過・加温して再利用しています。オーバーフロー水は再利用していません。)

加水の状況： なし

加温の状況： 泉温が低いため、加温しています

新湯との入れ替わり状況： ー

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽等の清掃状況： 浴槽は、毎日完全にお湯を抜いて、清掃を行っています。シャワーは、週1回以上通水し、年2回以上の点検を行っています。点検の際に洗浄し、併せて消毒を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、次亜塩素酸ナトリウムを投入し、浴槽内の細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

令和 4年1月11日

施設名 別邸わんこ日和

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会